

学校評価アンケートの結果について

7月1日～5日に行いました第1回保護者アンケートでは、たくさんの方にご回答していただきましたとともに、貴重なご意見をいただきありがとうございました。子どもたち及び教職員も同様にアンケートを実施しましたので、本校の課題となる点や向上した点についてご報告いたします。

1 保護者アンケート 分析結果

重要度・実現度 最高 7.0

ニーズ度が 25 以上または 25 に
近い項目が課題となる点です

質問文	重要度	実現度	保護者ニーズ度	教職員評価実現度
学校が楽しいこと	6.7	5.4	17.4	5.4
正しい姿勢で学習すること	6.5	4.2	24.7	4.3
授業中いっしょに勉強すること	6.6	4.8	21.1	4.8
授業の内容を理解すること	6.7	4.6	22.8	4.8
毎日、(15分×学年)以上家庭学習をすること 例 2年生 15分×2=30分 3年生 15分×3=45分	6	4	24	4.1
読書をすること	6.2	3.7	26.7	4.7
先生の話や友だちの意見をしっかり聞くこと	6.8	4.7	22.4	4.7
相手の気持ちを考え行動すること	6.8	4.7	22.4	4.5
挨拶をすること（家・地域・学校）	6.7	4.5	23.5	4
正しい言葉づかいができる〔先生や地域の方と話をするとき〕	6.5	4.3	24.1	4.3
他の学年の児童といっしょに活動すること（たてわり活動）	6	5	18	5.3
進んで体を動かしたり、運動したりすること	6.5	4.9	20.2	5.1
早寝・早起きをすること	6.6	4.5	23.1	4.7
時間を決めて、テレビやゲーム・携帯などをしてこと	6.6	3.6	29	3.6
約束やきまりを守り、安全に気をつけて遊ぶこと	6.8	4.8	21.8	5
学校の様子が分かること（おたより・ホームページ）	6.2	4.9	19.2	5.5

児童アンケートの結果から【1月】

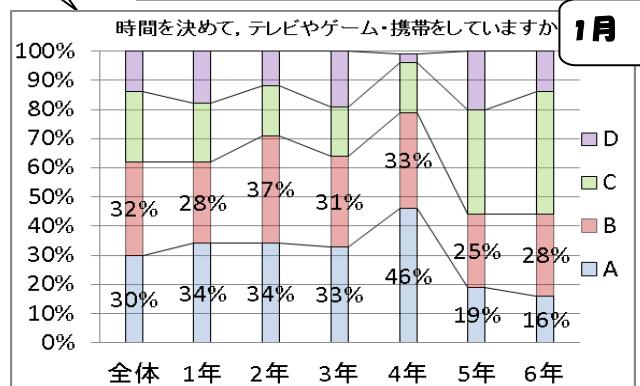
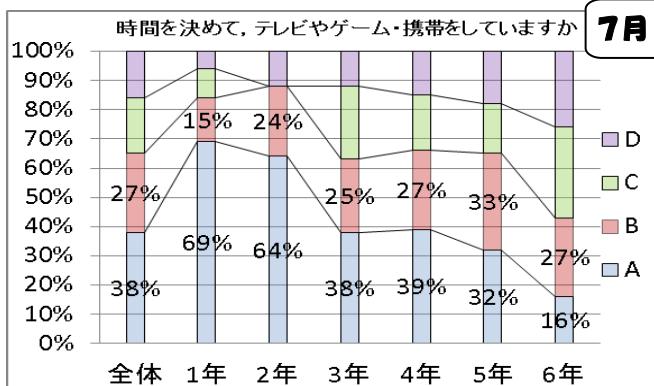
児童アンケート

実現度が 7.0 に近いほど重要であり
実現できているといえます

1. 『時間を決めて、テレビやゲーム・携帯をしていますか』

A…よくできている B…だいたいできている
C…あまりできていない D…できていない

1月



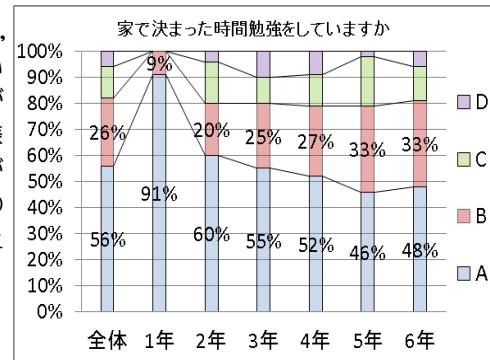
教職員評価	重要度	実現度	ニーズ度
時間を決めて、テレビやゲーム携帯をすること	6.9	3.6	30.4
毎日(15分×学年)家庭学習をすること	6.6	4.1	25.7

保護者アンケートの結果をみると、1月のアンケートと比べ全16項目中12項目で実現度が上昇していました。教職員アンケートでは、15項目で実現度が上昇しており、保護者・教職員ともに、様々な場面で子ども達の成長を実感できていることがわかりました。しかし、

前回同様『時間を決めて、テレビやゲーム・携帯をすること』『毎日(15分×学年)家庭学習をすること』の実現度が低くなっています。上記左のグラフは、家庭でのテレビやゲーム・携帯について尋ねた7月児童アンケートの結果のグラフです。全体のAB評価が、65%と低い割合になっています。昨年1月と比べれば、AB評価の割合も上昇していますが、学年が上がるごとに低下していたり、AB評価の割合が65%前後になっていたりするなど、まだまだ改善の余地があると思われます。

子ども達の、生活改善につながるよう、学校でも引き続き指導していきますので、ご家庭でも「アウトメディア」につながるよう、お声掛けください。

もう1つの『毎日（15分×学年）家庭学習をすること』の児童アンケートを見ると、1月と比べ全ての学年でAB評価の割合が上昇していました。しかし、保護者・教職員アンケートを見ると、どちらもニーズ度が25を上回り、まだまだ充分でないと感じているようです。学校での様子を見ていると、宿題を忘れたり、内容が十分でなかったりすることがよく見られます。学校外で、学習する習慣を付けることは、基礎基本の学力定着には不可欠となります。保護者と学校とが協力し、今まで以上に、家庭学習を定着させていきたいと思います。ご家庭でも、『家庭学習の手引き』を活用していただければと思います。

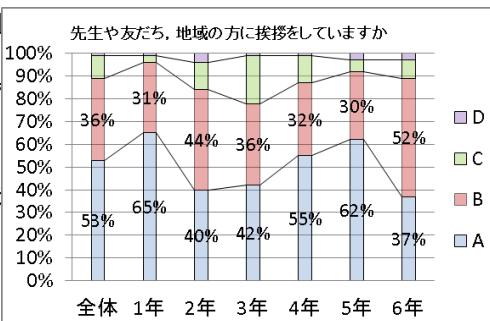


2. 「先生や友だち、地域の方に挨拶をしていますか」「すすんで本を読んでいますか」

「挨拶をする」「読書をする」ことは、以前より日野小学校の課題として挙げられていたことです。

今回の児童アンケートを見ると、「先生や友だち、地域の方に挨拶をしていますか」では、全体のAB評価が約90%に達することができました。学年別で見ても、どの学年もAB評価の割合が上昇していました。保護者・教職員アンケートでも、「挨拶」に関しては実現度が上昇しており、以前に比べ自分から挨拶をできるようになってきたと実感しています。

「読書」においても、全ての学年で1月調査時よりもAB評価が上昇していました。学年が上がるにつれて、読書をしている割合が低くなる傾向はあるものの、1月に比べAB評価も少しではありますが上昇しています。学校での様子を見ても、朝読書では決められた時間をみんなが集中して読書をしていたり、休み時間に図書室を利用する子どもが多くいたり、少しずつですが読書習慣が身に付いています。



早寝・早起き・朝ごはん	重要度	実現度	ニーズ
保護者	6.6	4.5	23.1
教職員	6.9	4.7	22.8

3. 「早寝・早起きをして朝ごはんを食べること」

上記右の表は、「早寝・早起きをすること」の保護者アンケートと教職員アンケートを表したものです。1月のアンケートと比べ、全体では大きな変化はないものの、保護者・教職員の実現度が上昇しており、生活見直し週間や保健だよりなど、学校での啓発活動やお家での声掛けが着実に成果として表ってきたのだと思います。しかし、低学年でCD評価の値が高いことが分かり、今後も、子ども達の健全育成のため、保護者の皆様と協力していきたいと思います。

4. 「自由記述欄」より

感想・ご意見の欄では、他にもよかったです点や改善すべき点について貴重なご意見をたくさんいただきました。全ての内容を掲載することができなかったこと、お詫び申し上げます。申し訳ありませんでした。自由記述欄に書かれていたものの中には、更により多くの保護者の皆様、地域の皆様と議論を重ねた上で、検討していくべきだと思います。

今後、さらに学校・保護者の皆様と連携を深め、課題として挙がってきたことについては、共通理解を図り、改善に向け取組を進めてまいります。今後とも、ますますのご支援・ご協力をよろしくお願ひいたします。

自由記述欄より(※学校全体に関わる内容を掲載します)

- 急な時間割の変更や連絡等、子どもへの口頭だけでの連絡は1年生のうちは、まだ不十分なことが多いので、連絡帳に書くか、お便りにしてほしいです。
- 持ち物の荷物が多すぎる。もう少し学校のもので授業してほしい。
- 運動会は午前中だけでよいのでは？（午後からは暑くなるので。）あるいは、子ども達の椅子スペースにもテントを張るべき。宿題をもう少し増やしてもよいのでは。
- 挨拶は大切ですが、今の世の中挨拶している人が必ずしも大丈夫な人か分からぬため。学校の様子が知りたくて、HP等見るも、のっている学年、のっていない学年があり、あまり情報が得られない。
- 家庭で勉強すること（宿題など）も大事だとは思いますが、進んでやることが大事だと思うので、宿題の量が多すぎることはあまり良いことだとは思わない。
- 最近、行事の有無や様子のメール配信が少なくなり、分かりにくい時があります。保護者同士で情報交換して、納得する状況が増えています。もう少し配慮していただきたいと思います。後、クラスによってエアコンをつける・つけない差があるようです。
- アンケートは、やりたい人だけやればいいと思う。
- NO宿題データを作ったらどうでしょう。（週1回必ず）音読の宿題は、いらっしゃらないと思います。（週1回とかにしては？毎日はいらっしゃらないと思います。）言葉遣いは、もう少し厳しくしてもよいと思います。先生にタメ口はおかしいです。